

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

<b>会 議 等 結 果 報 告 書</b>					
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議		文書番号	課長会議	
			決裁期日	平成 2 2 年 4 月 1 日	
名 称	臨時課長会議				
日 時	平成 2 2 年 4 月 1 日(木) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 4 時 4 0 分				
場 所	役場 3 階 第 3 会議室				
出席者	町長、副町長、教育長、会計管理者 各課長 12 人 (欠席 2 人) 事務局 1 人 説明員 1 人 計 18 人				

内 容

#### 町長あいさつ

- ・平成 22 年度が新たな体制でスタートした。組織力を発揮し、諸課題に対応されたい。
- ・住民には、閉塞感、やり場のない気持ちのようなものが広がっている。そのような気持ちが、行政に向けられることが多くなると考えられる。町民の元気を取り戻せるような発信ができるよう頑張っていたきたい。
- ・様々な課題にオール上富良野で取組んで行きたい。

#### 進行：副町長

##### 1 新組織体制について【総務課】

総務課長： 添付資料により説明。

- ・IT 推進体制 (担当主幹) については、4 月 9 日までの報告を依頼

全 体 : 全体で確認する。

##### 2 行政組織規則の一部改正について【総務課】

総務課長： 添付資料により説明

全 体 : 全体で確認する。

##### 3 平成 2 2 年度の行政執行について【総務課】

総務課長： 添付資料により基本事項について説明。

企画財政班主幹： 添付資料により予算執行上の留意事項について説明。

副町長 : 予算特別委員会、決算特別委員会等を通じて、様々に意見をいただいている。

- ・枠配分方式を含めた予算編成手法のあり方、職員個々の能力を引き出す組織体制のあり方、町民参画のあり方など、様々な角度からの意見もいただいている。検証作業を進めながら、より良いものにしていく努力が必要である。
- ・議会上程議案に限らず、組織としての意思決定に係る内容は、合意形成に至る過程をしっかり対応されたい。

・様々な機会を通じて発せられている町長の指示事項については、しっかり対応を図りたい。

病院事務長： 看護職員の処遇改善の課題は、ラベンダーハイツとともに他の職種も含め、組織全体の課題として対応を図ることが必要。

副町長： 組織全体で議論を進める課題と受け止めている。

議会事務局長： 組織機構の見直しについて、主要施策概要でも述べられているが、具体的にどのような考え方をお持ちか。

副町長： 基本的には、職員の能力を最大限に引き出す組織体制に向けては、不断の見直しが必要と考えている。

地域経済の活性化に向けて、基幹産業である農業の振興に向け、農協等との協力した組織体制のあり方などを検討したい。これらを含め、平成23年4月1日を目標とすると、本年12月議会には提案できるよう、組織内協議を進めていかなければならないと考えている。

#### 4 総合計画基本計画における数値目標の進行管理について【総務課】

総務課長： 添付資料により説明。4月16日の提出期限で対応を依頼。

全体： 全体で確認する。

#### 5 上富良野町政運営改善プラン2.2実践スケジュールについて【総務課】

総務課長： 添付資料により説明。4月16日の提出期限で対応を依頼。

全体： 全体で確認する。

#### 6 その他

会計課長： 年度替りの会計処理（調定など）適切な対応をお願いする。

副町長： ・住宅用火災報知機の設置は消防の業務になるが、町としても、様々な機会を通じて住民周知を図りたい。

・町長が出席する会議などについては、その概要等については、事前に町長へ説明する等の対応を図りたい。

町長： ・様々な課題を抱えているところであるが、1つ1つ確実に対応を図っていくことが重要。

・各課内において、職員の皆さんに、何事も大きく元気な声で対応されるよう、声を掛けられたい。

#### 閉会あいさつ

副町長： 以上で会議を閉じる。

【14時40分終了】